

平成20年度

当初予算案の大綱

宇都宮市

目 次

◇ 予算編成の基本的な考え方	1
◇ 予算の規模	2～3
◇ 一般会計予算の概要	4～9
◇ 特別会計予算の概要	10
◇ 企業会計予算の概要	11
◇ 主要事業一覧	13～34

【参考資料】

・ 会計別一覧	35
・ 一般会計（歳入）	36
・ 一般会計（歳出：性質別）	37
・ 一般会計（歳出：目的別）	38
・ 普通会計（歳入・歳出）	39
・ 歳入歳出構成比	40～41
・ 市債の状況，基金の状況	42
・ 財政指標の推移	43～44

（注）計数等については，精査の結果，異同を生ずることがあります。

予算編成の基本的な考え方

本格的な人口減少・少子高齢社会の到来を迎える中、巨額の借入金残高を抱える国及び地方の財政は、極めて厳しい状況が続いています。このため、国では、平成 20 年度予算を「歳出改革を軌道に乗せる上で極めて重要な予算」と位置付け、「公共事業関係費」の総額を、前年度比 3.1%縮減するなど、歳出・歳入一体改革を強化することとしており、地方においても、歳出全般にわたる見直しによる抑制と重点化を進め、効率的で持続可能な財政へ転換することが求められています。

本市の財政状況は、自主財源の根幹である市税収入が増加しており、自主財源比率や経常収支比率などの財政指標についても、他の中核市と比較すると、相対的に上位にありますが、市債の償還が平成 20 年度にピークを迎えるほか、国民健康保険や介護保険などの社会保障関係経費が増加するものと見込まれます。

このような中、平成 20 年度の当初予算につきましては、「50 年先、100 年先であっても、揺ぎない存在感と求心力を有する魅力と活力に満ちたまち・宇都宮」の実現に向け、将来に負の遺産を残さないことなど、健全で安定した財政運営を基本に、収納対策の強化による自主財源の確保に努めながら、スクラップ・アンド・ビルドの徹底や、民間活力の活用をはじめとした行財政改革の推進などにより、限りある財源を効果的・効率的に活用しながら、「子育て支援の充実」や「次代を築く人材の育成」、さらには「魅力ある拠点の創造」など、直面する課題に積極的に取り組む予算としました。

予算の規模

平成20年度当初予算の規模は、**一般会計1,659億円**、**特別会計1,040億円余**、**企業会計390億円余**、総額では、**3,089億円余**を計上しました。

会計名	平成20年度	平成19年度	増減	
一般会計	165,900,000千円	164,320,000千円	1,580,000千円	1.0%
特別会計 (19会計)	104,056,785千円	127,809,497千円	△23,752,712千円	△18.6%
企業会計 (3会計)	39,032,927千円	41,331,349千円	△2,298,422千円	△5.6%
合計	308,989,712千円	333,460,846千円	△24,471,134千円	△7.3%

◆ 一般会計は 1.0%の増

一般会計は、電算システムの統合などの合併に伴う臨時的事業が減少する一方、こども医療費助成の拡充や妊婦健康診査の拡充、栄養士の全小中学校への配置や学校施設の耐震化事業、JR雀宮駅周辺地区整備事業への積極的な取り組みなどにより、前年度当初予算比15億円余、1.0%増の1,659億円を計上し、3年続けて前年度を上回る規模となりました。

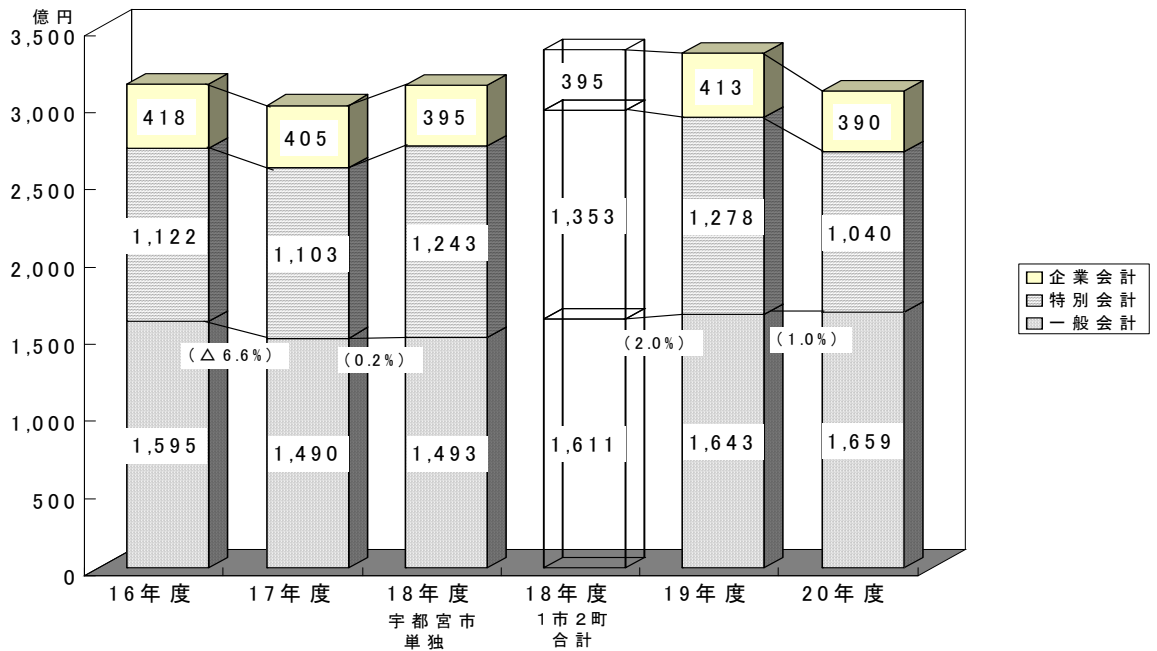
◆ 特別会計は 18.6%の減

特別会計は、鶴田第2地区や岡本駅西地区などの土地区画整理事業へ積極的に取り組みますが、高齢者の医療制度改革に伴い、老人保健特別会計が後期高齢者医療に移行することにより、大幅な減額になることから、特別会計全体では、前年度当初予算比237億円余、18.6%減の1,040億円余を計上しました。

◆ 企業会計は 5.6%の減

企業会計は、下水道事業会計において、テクノポリスセンター地区の公共下水道整備事業が概成したことなどにより、水道事業、下水道事業及び中央卸売市場事業の3つの企業会計全体では、前年度当初予算比22億円余、5.6%減の390億円余を計上しました。

予算規模の推移（会計別）



* 括弧書きの数値は、一般会計の伸び率

平成20年度予算のポイント

「人間力」、「都市力」の向上を図るため、子育て支援の充実、高齢者や障がいのある人の生活の質の向上、次代を築く人材の育成、魅力ある拠点の創造、産業力の強化など、現下の課題に対応した予算としました。

○ 子育て支援の充実

安心して子どもを産み育てることのできる環境を創出

＜こども医療費助成の拡充、妊婦健康診査の拡充、保育ママ制度の導入 など＞

○ 高齢者や障がいのある人の生活の質の向上

高齢者やシニア世代、障がいのある人が、生き生きと安心して暮らすことのできる環境づくりを推進

＜緊急通報システムの拡充、団塊・シニア世代のための相談機能の充実、障がい者等の日中一時支援事業の充実 など＞

○ 次代を築く人材の育成

次代の宇都宮を築き、担うことができる人材の育成を推進

＜栄養士の全小中学校への配置、学校施設の耐震化事業の集中的な実施、中学校の普通教室等への空調設備整備事業 など＞

○ 魅力ある拠点の創造

50万都市にふさわしい都心部の拠点や機能的で活力のある地域の拠点づくりを推進

＜JR宇都宮駅東口地区整備事業、JR雀宮駅周辺地区整備事業、岡本駅西土地区画整理事業、中里原土地区画整理事業 など＞

○ 産業力の強化

農業、工業、商業など本市の産業力の活性化を促進

＜農産物ブランド化の推進、企業誘致の推進、宇都宮版CSRの構築 など＞

一般会計予算の概要

1 歳入

(1) 自主財源 ～ 1.1%の増 ～

- ◇ **市税**は、前年度当初予算に対し18億円余増の978億円余を見込みました。主要税目では、法人市民税は、一部の企業収益が引き続き好調であることから11億円余の増、また、固定資産税は、家屋の新增築などにより4億円余の増を見込みました。
- ◇ **使用料及び手数料**は、住民票等交付手数料の引き下げ（400円⇒300円）や自転車駐車場使用料における学割制度の導入などに伴い、2億円余減の53億円余を見込みました。
- ◇ **繰入金**は、財政調整基金のほか、市債の償還がピークを迎えることにより減債基金からの繰入金など、4億円余増の53億円余を見込みました。
- ◇ **諸収入**は、合併に伴う退職手当組合からの精算が終了したことなどにより、7億円余減の113億円余を見込みました。

* 自主財源全体では、前年度当初予算比13億円余、1.1%の増の1,231億円余を計上し、歳入全体に占める割合は74.2%となりました。

(2) 依存財源 ～ 0.5%の増 ～

- ◇ **地方譲与税**は、平成19年度の交付実績を踏まえ、16億円余と見込みました。
- ◇ **地方交付税**は、平成19年度の交付実績を踏まえ、合併の特例による20億円の普通交付税と1億円余の特別交付税を見込みました。
- ◇ **国庫支出金**は、宇都宮市民プラザ整備事業の完了などに伴い、7億円余減の177億円余を見込みました。
- ◇ **県支出金**は、税源移譲に伴い県民税の還付金が増加したことによる県民税徴収事務委託金の増加など、5億円余増の67億円余を見込みました。
- ◇ **市債**は、前年度当初予算と同程度の61億円余を活用することにしました。

* 依存財源全体では、前年度当初予算比2億円余、0.5%の増の427億円余を計上し、歳入全体に占める割合は25.8%となりました。

性質別歳入

区 分	平成 20 年度		平成 19 年度		増 減	
	金 額 (千円)	構 成 比 (%)	金 額 (千円)	構 成 比 (%)	金 額 (千円)	伸 び 率 (%)
1 市税	97,833,800	59.0	96,019,700	58.4	1,814,100	1.9
(1) うち市民税	48,030,727	29.0	46,776,938	28.5	1,253,789	2.7
① 個人市民税	31,934,169	19.2	31,817,452	19.4	116,717	0.4
② 法人市民税	16,096,558	9.7	14,959,486	9.1	1,137,072	7.6
(2) うち固定資産税	37,063,745	22.3	36,589,375	22.3	474,370	1.3
2 使用料及び手数料	5,317,613	3.2	5,554,168	3.4	△236,555	△4.3
3 繰入金	5,359,665	3.2	4,941,615	3.0	418,050	8.5
4 諸収入	11,323,560	6.8	12,052,730	7.3	△729,170	△6.0
5 その他の自主財源	3,287,024	2.0	3,177,508	1.9	109,516	3.4
(自主財源 小計)	123,121,662	74.2	121,745,721	74.0	1,375,941	1.1
6 地方譲与税	1,682,000	1.0	1,690,000	1.0	△8,000	△0.5
7 地方消費税交付金	5,053,000	3.0	5,232,000	3.2	△179,000	△3.4
8 地方特例交付金	927,000	0.6	845,000	0.5	82,000	9.7
9 地方交付税	2,159,000	1.3	1,542,000	1.0	617,000	40.0
10 国庫支出金	17,745,614	10.7	18,448,304	11.2	△702,690	△3.8
11 県支出金	6,715,324	4.1	6,198,075	3.8	517,249	8.3
12 市債	6,199,400	3.7	6,235,800	3.8	△36,400	△0.6
13 その他の依存財源	2,297,000	1.4	2,383,100	1.5	△86,100	△3.6
(依存財源 小計)	42,778,338	25.8	42,574,279	26.0	204,059	0.5
合 計	165,900,000	100	164,320,000	100	1,580,000	1.0

*1 その他の自主財源は、分担金及び負担金、寄附金、財産収入、繰越金の合計額

*2 その他依存財源は、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、交通安全対策特別交付金の合計額

2 性質別歳出

(1) 消費的経費 ～ 1.8%の増 ～

- ◇ **義務的経費**は、退職者数の増加などによる人件費の5億円余の増、こども医療費助成の拡充や生活保護世帯の増加などによる扶助費の7億円余の増、市債の償還がピークを迎えることなどによる公債費の3億円余の増により、794億円余を計上しました。
- ◇ **その他の消費的経費**は、妊婦健康診査の拡充による母子保健費や外部委託の推進による給食運営費などによる物件費の2億円余の増、高齢者の医療制度改革による後期高齢者医療広域連合費などの補助費等の36億円余の増や、老人保健特別会計への繰出金の16億円余の減などにより、641億円余を計上しました。

* 消費的経費全体では、前年度当初予算比1.8%増の1,435億円余を計上しました。

○主要内容

()内は前年度比較増減

ア 義務的経費

・人件費	⇒ 職員退職手当	3,524,425 千円	(170,581 千円)
・扶助費	⇒ こども医療費助成費 生活保護費	1,589,459 千円 9,871,043 千円	(425,055 千円) (324,636 千円)
・公債費	⇒ 市債償還金(元金)	14,710,849 千円	(698,454 千円)

イ その他の消費的経費

・物件費	⇒ 母子保健費(妊婦健康診査) 給食運営費(外部委託)	562,009 千円 1,678,793 千円	(252,912 千円) (150,282 千円)
・補助費等	⇒ 後期高齢者医療広域連合費 税源移譲に伴う住民税還付金	2,517,528 千円 727,300 千円	(2,433,878 千円) (皆増)
・繰出金	⇒ 老人保健特別会計へ繰出金	313,153 千円	(△2,538,334 千円)

(2) 投資的経費 ～ 一般会計は4.2%の減、普通会計は、0.1%の増 ～

- ◇ **投資的経費**は、宇都宮市民プラザ整備事業や東消防署建設事業が終了しましたが、道路新設改良事業、JR雀宮駅周辺地区整備事業、学校施設の耐震化事業などを積極的に計上した結果、前年度当初予算に対し、9億円余減の223億円余を計上しました。

* なお、一般会計と土地区画整理事業特別会計などを合わせた普通会計の投資的経費は、前年度当初予算比0.1%増の280億円余を計上しました。

○主要内容

()内は前年度比較増減

・道路新設改良事業	3,654,421 千円	(1,069,941 千円)
・雀宮駅周辺地区整備事業	545,308 千円	(皆増)
・小中学校整備事業	2,935,518 千円	(751,602 千円)
・宇都宮市民プラザ整備事業	－千円	(△2,040,000 千円)
・東消防署建設事業	－千円	(△771,230 千円)
・岡本駅西土地区画整理事業(普通会計)	977,279 千円	(396,095 千円)
・中里原土地区画整理事業(普通会計)	227,122 千円	(32,473 千円)

性質別歳出

区 分	平成 20 年度		平成 19 年度		増 減	
	金 額 (千円)	構 成 比 (%)	金 額 (千円)	構 成 比 (%)	金 額 (千円)	伸 び 率 (%)
(1) 消費的経費	143,578,057	86.6	141,022,483	85.8	2,555,574	1.8
ア 義務的経費	79,448,933	48.0	77,910,523	47.4	1,538,410	2.0
①人件費	34,460,162	20.8	33,956,743	20.7	503,419	1.5
②扶助費	27,812,228	16.8	27,102,410	16.5	709,818	2.6
③公債費	17,176,543	10.4	16,851,370	10.2	325,173	1.9
イ その他の消費的経費	64,129,124	38.6	63,111,960	38.4	1,017,164	1.6
①物件費	23,713,730	14.3	23,416,242	14.3	297,488	1.3
②補助費等	14,847,084	8.9	11,238,782	6.8	3,608,302	32.1
③積立金	568,163	0.3	1,821,222	1.1	△1,253,059	△68.8
④貸付金	9,752,371	5.9	9,279,994	5.6	472,377	5.1
⑤繰出金	11,583,224	7.0	13,240,758	8.1	△1,657,534	△12.5
⑥その他	3,664,552	2.2	4,114,962	2.5	△450,410	△10.9
(2) 投資的経費	22,321,943	13.4	23,297,517	14.2	△975,574	△4.2
ア 普通建設事業	21,785,066	13.1	22,920,136	14.0	△1,135,070	△5.0
イ 災害復旧事業	4	0.0	4	0.0	0	0.0
ウ 国直轄事業負担金	216,237	0.1	216,237	0.1	0	0.0
エ 県営事業負担金	320,636	0.2	161,140	0.1	159,496	99.0
合 計	165,900,000	100	164,320,000	100	1,580,000	1.0

* その他は、維持補修費、出資金、予備費の合計額

普通会計の投資的経費	28,061,617	16.6	28,045,990	16.7	15,627	0.1
------------	------------	------	------------	------	--------	-----

(参考) 地方財政計画における投資的経費

区 分	平成 20 年度		平成 19 年度	
	金額(億円)	伸び率 (%)	金額(億円)	伸び率 (%)
投資的経費	148,151	△2.7	152,328	△9.8
①補助・直轄事業	64,844	△2.4	66,444	△2.3
②地方単独事業	83,307	△3.0	85,884	△14.9

3 目的別歳出

- ◇ **総務費**は、宇都宮市民プラザの整備事業の終了や合併に伴う電算システム統合の完了などにより、29億円余減の199億円余を計上しました。
- ◇ **民生費**は、こども医療費助成の拡充や生活保護費の保護世帯数の増加などにより、8億円余増の465億円余を計上しました。
- ◇ **衛生費**は、妊婦健康診査の拡充や、その他プラスチック製容器包装資源化施設の整備着手などに伴い、9億円余増の147億円余を計上しました。
- ◇ **商工費**は、中小企業への貸付金の融資実績を踏まえ、6億円余増の94億円余を計上しました。
- ◇ **土木費**は、JR雀宮駅周辺地区整備事業や道路新設改良事業などに積極的に取り組み、11億円余増の306億円余を計上しました。
- ◇ **消防費**は、東消防署建設事業の完了などに伴い、4億円余減の51億円余となりました。
- ◇ **教育費**は、栄養士の全小中学校への配置のほか、学校施設の耐震化事業や中学校の普通教室等への空調設備整備事業などにより、13億円余増の175億円余を計上しました。
- ◇ **公債費**は、過去に発行した市債の償還がピークを迎えるため、3億円余増の172億円余を計上しました。

目的別歳出

区 分	平成 20 年度		平成 19 年度		増 減	
	金 額 (千円)	構 成 比 (%)	金 額 (千円)	構 成 比 (%)	金 額 (千円)	伸 び 率 (%)
1 議会費	987,478	0.6	959,257	0.6	28,221	2.9
2 総務費	19,982,610	12.1	22,885,065	13.9	△2,902,455	△12.7
3 民生費	46,521,510	28.0	45,717,445	27.8	804,065	1.8
4 衛生費	14,736,108	8.9	13,815,762	8.4	920,346	6.7
5 労働費	201,620	0.1	217,568	0.1	△15,948	△7.3
6 農林水産業費	2,862,531	1.7	2,924,216	1.8	△61,685	△2.1
7 商工費	9,474,905	5.7	8,821,403	5.4	653,502	7.4
8 土木費	30,685,645	18.5	29,514,762	18.0	1,170,883	4.0
9 消防費	5,187,712	3.1	5,671,364	3.5	△483,652	△8.5
10 教育費	17,571,221	10.6	16,181,707	9.8	1,389,514	8.6
11 公債費	17,217,198	10.4	16,854,646	10.3	362,552	2.2
12 その他	471,462	0.3	756,805	0.4	△285,343	△37.7
計	165,900,000	100	164,320,000	100	1,580,000	1.0

* その他は、災害復旧費、諸支出金、予備費の合計額

4 市債残高の推移 ～ 85億円余の減 ～

一般会計の平成20年度末の市債残高は、前年度に対し、85億円余、6.5%減の1,214億円余となる見込です。

また、普通会計の平成20年度末の市債残高は、前年度に対し、84億円余、6.1%減の1,295億円余となる見込みです。

一般会計の市債残高等の推移 (単位：百万円)

区 分	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
元金償還金	△11,799	△12,585	△12,185	△14,012	△14,711
借入額	10,771	7,362	5,895	6,635	6,199
年度末残高	135,589	130,366	137,345	129,968	121,456
前年比 (%)	△0.1	△3.9	△4.8	△5.4	△6.5

* 平成16・17・18年度は決算額、平成19・20年度は決算見込み額

* 平成18年度の前年比(△4.8)は宇都宮市単独の年度末残高(124,075百万円)に対する増減率

普通般会計の市債残高等の推移 (単位：百万円)

区 分	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
年度末残高	141,676	136,526	144,618	137,942	129,520
前年比 (%)	△0.7	△3.6	△4.1	△4.6	△6.1

* 平成16・17・18年度は決算額、平成19・20年度は決算見込み額

* 平成18年度の前年比(△4.1)は宇都宮市単独の年度末残高(130,958百万円)に対する増減率

5 基金残高の推移 ～ 財源調整のための3基金の残高は253億円余 ～

平成20年度当初予算においては、財政調整基金を29億円取り崩すとともに、市債償還のピークを迎えることから、市債の償還などの支払準備のため積み立てた減債基金を16億円余活用しました。

なお、財源調整のための3基金の平成20年度末残高は253億円余となる見込みです。

財源調整のための3基金取崩額の推移 (当初予算) (単位：百万円)

年 度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
基金取崩額	△3,306	△3,550	△3,476	△4,007	△4,556
財政調整基金	△2,500	△2,500	△2,110	△2,900	△2,900
減債基金	△606	△1,050	△1,052	△1,107	△1,656
公共施設等整備基金	△200	0	△314	0	0

* 平成18年度は、旧1市2町の当初予算の合計額

財源調整のための3基金年度末残高の推移 (単位：百万円)

年 度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
基金年度末残高	17,069	19,532	25,704	29,669	25,325

* 平成16・17・18年度は決算額、平成19・20年度は決算見込み額

特別会計予算の概要

- ◇ **老人保健特別会計**は、高齢者の医療制度改革に伴い、299億円余減の31億円余を計上しました。また、この制度改正により、新たに、**後期高齢者医療特別会計**を設置しました。
 - ◇ **競輪特別会計**は、競輪場再整備事業の事業量の増加に伴い、17億円余増の202億円余を計上しました。
 - ◇ **都市開発資金事業特別会計**は、公共用地の先行取得の減に伴い、8億円余減の2億円余を計上しました。
 - ◇ **城東土地区画整理事業特別会計**は、事業が概成することから2億円余減の4億円余となりますが、**鶴田第2地区**は、2億円余増の19億円余、**宇大東南部第1地区**は、1億円余増の18億円余、**岡本駅西地区**は、3億円余増の10億円余など、土地区画整理事業費を積極的に計上しました。
- * 特別会計全体では、前年度当初予算比237億円余、18.6%減の**1,040億円余**を計上しました。

会 計 名	平成20年度	平成19年度	増 減	
	金 額(千円)	金 額(千円)	金 額(千円)	伸び率 (%)
1 国民健康保険	45,847,732	46,562,774	△715,042	△1.5
2 介護保険	21,460,372	20,622,431	837,941	4.1
3 母子寡婦福祉資金貸付事業	146,069	143,637	2,432	1.7
4 老人保健	3,170,392	33,107,943	△29,937,551	△90.4
5 後期高齢者医療	3,808,252	—	3,808,252	皆増
6 農業集落排水事業	668,875	667,326	1,549	0.2
7 競 輪	20,234,422	18,437,537	1,796,885	9.7
8 駐 車 場	249,466	271,944	△22,478	△8.3
9 都市開発資金事業	243,555	1,113,207	△869,652	△78.1
10 鶴田第1土地区画整理事業	485,452	462,751	22,701	4.9
11 鶴田第2土地区画整理事業	1,911,089	1,629,553	281,536	17.3
12 城東土地区画整理事業	419,840	664,406	△244,566	△36.8
13 宇大東南部第1土地区画整理事業	1,833,129	1,694,377	138,752	8.2
14 宇大東南部第2土地区画整理事業	459,243	178,550	280,693	157.2
15 宇都宮駅東口土地区画整理事業	583,784	466,027	117,757	25.3
16 岡本駅西地区画整理事業	1,013,970	617,819	396,151	64.1
17 中里原土地区画整理事業	227,222	194,749	32,473	16.7
18 育英事業	299,648	286,710	12,938	4.5
19 土地取得事業	994,273	687,756	306,517	44.6
合 計	104,056,785	127,809,497	△23,752,712	△18.6

企業会計予算の概要

- ◇ **水道事業会計**は、老朽配水管の布設替に積極的に取り組みますが、企業債償還金が減少したことに伴い、3億円余減の171億円余を計上しました。
- ◇ **下水道事業会計**は、テクノポリスセンター地区の公共下水道事業が概成したことに伴い、18億円余減の211億円余を計上しました。
- ◇ **中央卸売市場事業会計**は、市場内LANの整備が完了したことに伴い、1億円余減の7億円余を計上しました。

* 企業会計全体では、前年度当初予算比22億円余、5.6%減の**390億円余**を計上しました。

会計名	平成20年度	平成19年度	増 減	
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	伸び率 (%)
1 水道事業会計	17,103,786	17,437,005	△333,219	△1.9
収益的支出	9,831,176	9,955,202	△124,026	△1.2
資本的支出	7,272,610	7,481,803	△209,193	△2.8
2 下水道事業会計	21,185,695	23,019,941	△1,834,246	△8.0
収益的支出	11,649,531	11,642,159	7,372	0.1
資本的支出	9,536,164	11,377,782	△1,841,618	△16.2
3 中央卸売市場事業会計	743,446	874,403	△130,957	△15.0
収益的支出	661,183	689,042	△27,859	△4.0
資本的支出	82,263	185,361	△103,098	△55.6
合 計	39,032,927	41,331,349	△2,298,422	△5.6

主要事業一覧

() 内は前年度予算額
(新) は新規事業, (拡) は拡充事業

I 市民の安全で健康な笑顔あふれる暮らしを支えるために (健康・福祉・安心分野)

1 保健・医療サービスの質を高める

- ・ **こども医療費助成の拡充** 1,589,459 千円 (1,164,404 千円)
児童福祉課

事業内容	発達段階における全ての子どもに対する健康支援を行うとともに、子育て世代の子育て負担及び経済的負担軽減を図るため、こどもの医療費を助成
助成対象	3歳未満 (現物給付)
	(拡) 3歳以上～小学生6年生 (償還払い) ⇒ 現物給付

- ・ **妊婦健康診査の拡充** 306,200 千円 (151,506 千円)
健康増進課

事業内容	妊婦の健康管理, 異常の早期発見を図るため, 妊娠中の健康診査費を公費負担
助成回数	(拡) 5回 ⇒ 12回

- ・ **不妊治療費助成の実施** 44,458 千円 (47,400 千円)
健康増進課

事業内容	子どもに恵まれず不妊治療を受けている夫婦に対し, 治療費の一部を助成
助成額	(拡) 20万円 ⇒ 40万円 (1回につき上限20万円, 年2回まで)

- ・ **こんにちは赤ちゃん事業の推進** 26,007 千円 (12,996 千円)
健康増進課

事業内容	育児の不安解消, 孤立化防止のため, 生後4か月までの乳児がいる全家庭を訪問
------	--

- ・ **食育の推進** 43,706 千円 (57,964 千円)
健康増進課

事業内容	食育に関する啓発事業 3歳児健康診査における栄養指導 食育応援団による事業推進 食育フェアの開催
------	---

児童福祉課

事業内容	保育園・子育てサロンなどにおける食育推進事業 食物栽培体験など
------	------------------------------------

観光交流課・農業振興課

事業内容	食と農の理解促進 農業体験学習事業への助成, 地産地消の推進など
------	-------------------------------------

学校健康課

事業内容	学校における食育推進事業 食物アレルギー対応食を作る調理用備品などの整備 ランチルームの整備, 一部自校炊飯の実施
------	---

・健康診査の充実

1,318,738 千円 (956,922 千円)
健康増進課・国保年金課・高齢福祉課

事業内容	疾患の早期発見を図るための各種健康診査の実施
(新)	胃がん検診における個別検診の実施

事業内容	生活習慣病の予防を目的とした健康診査（特定健診）などを実施
対象	40歳から74歳までの国民健康保険加入者 後期高齢者医療制度加入者（栃木県後期高齢者医療広域連合より受託）

・自殺予防・こころの健康づくり対策の推進

7,546 千円 (3,472 千円)
保健予防課

事業内容	総合的な自殺対策の推進 関係機関との連携による支援体制の整備
(新)	うつスクリーニング事業の実施

・（新）歯科衛生士専門学校の充実

17,462 千円 (一 千円)
保健所総務課

事業内容	歯科衛生士の修業年数が延長されることに伴い、（財）宇都宮市医療保健事業団附属歯科衛生士専門学校の実習棟を整備
スケジュール	H20 実施設計，車庫解体工事 H21 実習棟建設工事 H22 供用開始

2 高齢期の生活を充実する

・緊急通報システムの拡充

34,914 千円 (14,560 千円)
高齢福祉課・障がい福祉課

事業内容	ひとり暮らしの高齢者等に，急病等の緊急時に適切な対応を図る
(拡)	平常時の定期的状況確認，専門スタッフによる相談

・（新）団塊・シニア世代のための相談機能の充実

5,358 千円 (一 千円)
高齢福祉課

事業内容	団塊・シニア世代向けの多様な相談体制を整備
------	-----------------------

・地域支援事業の実施

1,043,393 千円 (613,751 千円)
高齢福祉課

事業内容	介護予防事業（介護予防教室，訪問指導など） 地域包括支援センター事業 任意事業（家族介護教室，食の自立支援事業など）
------	--

3 障がいのある人の生活を充実する

・日中一時支援事業の充実

133,073 千円 (82,792 千円)
障がい福祉課

事業内容	放課後や夏休み期間中，障がい者施設などで障がい児を預かり，健全育成を図る
対象者	特別支援学校（養護学校等）に通う小学部児童等【放課後支援型】
実施施設	(拡) 8施設 ⇒ 10施設

事業内容	障がい者の一時的な活動場所の提供と，家族の一時的な休息等を確保
対象者	一時的に見守り支援が必要な障がい者
実施施設	障がい者施設 29施設【日中支援型】
(新)	医療機関において人工呼吸器を装着している等医療的ケアを要する障がい児者の支援の実施

- ・ **(新) 重度心身障がい児プール活動事業の実施** 1,220 千円 (一 千円)
障がい福祉課

事業内容	重度心身障がい児の心身のリラクゼーション、呼吸・循環器能力を高めるためプール活動を実施
実施場所	子ども発達センター

4 愛情豊かに子どもたちを育む

- ・ **(新) 家庭的保育事業（保育ママ制度）の実施** 18,746 千円 (一 千円)
児童福祉課

事業内容	保育士等の有資格者が自宅において公立基幹保育園と連携し、預かり保育を実施
------	--------------------------------------

- ・ **(新) 事業所内保育施設設置への助成** 20,000 千円 (一 千円)
児童福祉課

事業内容	事業所内保育施設設置への助成
補助対象	定員5人以上10人未満の事業所内保育施設

- ・ **公立保育園の整備・機能拡充** 159,916 千円 (491,045 千円)
児童福祉課

事業内容	石井保育園増築工事など
------	-------------

- ・ **私立保育園の整備促進** 192,490 千円 (98,393 千円)
保健福祉総務課

事業内容	私立保育園の新設・増改築への助成 2施設
------	-------------------------

- ・ **宮っ子ステーション事業の推進** 447,666 千円 (389,719 千円)
生涯学習課

事業内容	学校施設を活用し、地域の大人が、子どもたちに勉強やスポーツ・文化活動などの体験活動や子どもたちとの交流活動を行う「放課後子ども教室事業」を実施 (拡) 2校 ⇒ 6校
------	--

事業内容	地域における児童の健全育成を図るため「子どもの家」及び「留守家庭児童会」を運営 子どもの家 49校 留守家庭児童会 17校 (子どもの家は、乳幼児と保護者を対象とした事業を実施)
------	---

事業内容 設置場所	地域における児童の健全育成のための拠点施設となる「子どもの家」の整備 上戸祭小学校（改築），新田小学校（新築），豊郷南小学校（新築）
--------------	---

- ・ **幼稚園就園の負担軽減** 601,677 千円 (585,568 千円)
教育企画課

事業内容	私立幼稚園に通園する幼児の保護者に保育料などを助成
------	---------------------------

5 都市の福祉力を高める

- ・ **高齢者の入所・通所施設の整備促進** 417,450 千円 (554,170 千円)
保健福祉総務課

事業内容	高齢者の入所・通所施設の整備費への助成
対象施設	ケアハウス 1施設 地域密着型サービス提供施設 15施設

- ・ **(新) ちとせ寮・松原荘の再整備** 56,621 千円 (一 千円)
高齢福祉課

事業内容	老朽化した養護老人ホームちとせ寮及び軽費老人ホーム松原荘を、民設民営により一体的に再整備
スケジュール	H20 旧補修事務所解体工事，提案競技の審査 H21～22 施設整備 H23 供用開始

- ・ **道路バリアフリーの推進** 157,800 千円 (109,000 千円)
道路維持課

事業内容	歩道整備，交差点段差解消，視覚障がい者誘導用ブロックの整備
------	-------------------------------

- ・ **公園のバリアフリー化の推進** 22,000 千円 (22,000 千円)
公園緑地課

事業内容	公園の出入口，水飲み器などのバリアフリー整備事業
実施場所	清原中央公園など 6公園

- ・ **学校のバリアフリー化の推進** 47,774 千円 (68,882 千円)
学校管理課

事業内容	障がいのある児童生徒に配慮した施設の整備
実施場所	晃陽中学校

6 日常生活の安心感を高める

- ・ **J R宇都宮駅周辺の防犯対策事業** 17,885 千円 (9,340 千円)
生活安心課

事業内容	宇都宮駅東口の防犯対策として防犯カメラを設置
------	------------------------

- ・ **地域防犯活動の推進** 16,024 千円 (10,365 千円)
生活安心課，みんなでまちづくり課
各市民センター，各地域自治センター

事業内容	防犯活動リーダーの育成 防犯講習会の開催 (新) 地域防犯活動への助成
------	---

- ・ **防犯灯設置等への助成** 157,883 千円 (145,152 千円)
生活安心課

事業内容	自治会等が管理する防犯灯の設置や維持管理費を助成 (拡) 高照度防犯灯設置への加算
------	--

- ・ **住宅の耐震化への支援** 3,800 千円 (3,500 千円)
建築指導課

事業内容	耐震診断への助成 S56年以前に建築された木造住宅の所有者に対して，診断費用の一部を支援 耐震改修への助成 S56年以前に建築された木造住宅の所有者に対して，改修費用の一部を支援 (新) 耐震アドバイザーの派遣
------	---

- ・ **通信体制の強化** 23,625 千円 (一 千円)
消防本部総務課

事業内容	119番通報における携帯電話位置情報通知システムの整備
------	-----------------------------

- ・交通安全施設整備事業の推進 141,000 千円 (142,000 千円)
道路維持課

事業内容	安心して歩くことができる道路環境の整備，危険個所などへの安全施設整備 歩道，道路反射鏡，道路照明の整備等
------	---

- ・新斎場の建設 191,384 千円 (228,653 千円)
生活安心課

事業内容	施設の老朽化，火葬需要への対応を図るため，斎場を移転・新築
スケジュール	H19 PFI事業権契約〈建設期間（2年），運営・維持・管理（20年）〉 H19～20 造成・建設工事 H21.3 供用開始

- ・霊園の整備 263,084 千円 (102,050 千円)
生活安心課

事業内容	東の杜公園の整備 墓域整備工事 北山霊園の再整備 擁壁改修工事，無縁墓地整備工事 河内霊園の再整備【河内地域】
------	---

II 市民の学ぶ意欲と豊かなこころを育むために（教育・学習・文化分野）

1 生涯にわたる学習活動を促進する

- ・家庭の教育力向上事業の推進 7,936 千円 (5,085 千円)
生涯学習課

事業内容	家庭教育講座の実施 親学出前講座の実施 (拡) 親学情報誌「KODOMO LOOK」の発行
------	---

- ・地域の教育力向上事業の推進 2,107 千円 (3,156 千円)
生涯学習課

事業内容	地域教育活動の支援 地域教育活動支援補助金
------	--------------------------

- ・宮っ子ステーション事業の推進【再掲】 447,666 千円 (389,719 千円)
生涯学習課

事業内容	学校施設を活用し，地域の大人が，子どもたちに勉強やスポーツ・文化活動などの体験活動や子どもたちとの交流活動を行う「放課後子ども教室事業」を実施 (拡) 2校 ⇒ 6校
------	--

事業内容	地域における児童の健全育成を図るため「子どもの家」及び「留守家庭児童会」を運営 子どもの家 49校 留守家庭児童会 17校 (子どもの家は，乳幼児と保護者を対象とした事業を実施)
------	---

事業内容 設置場所	地域における児童の健全育成のための拠点施設となる「子どもの家」の整備 上戸祭小学校（改築），新田小学校（新築），豊郷南小学校（新築）
--------------	---

- ・ **第3図書館の整備** 282,705 千円 (41,280 千円)
生涯学習課

事業内容	雀宮駅東地区に図書館を整備
スケジュール	H19 基本設計, 地質調査 H20 実施設計, 造成工事, 図書購入 H23 開館予定

2 信頼される学校教育を推進する

- ・ **教育改革の推進** 14,492 千円 (9,390 千円)
教育企画課・学校教育課

事業内容	心豊かでたくましい宮っ子の育成を推進 (新) (仮称) 教育改革フォーラムの開催 (新) スタンドアードダイアリーの配布 (小3～中3の全児童生徒)
------	--

- ・ **(新) 小中一貫教育の推進** 1,474 千円 (一 千円)
教育企画課

事業内容	9年間を見通した発達段階に応じた系統的な指導を可能とする小中一貫教育を推進
------	---------------------------------------

- ・ **(新) 学校マネジメントシステムの導入** 10,042 千円 (一 千円)
学校教育課

事業内容	信頼と魅力ある学校づくりを推進するため, 学校経営計画に基づき, 教育活動その他学校運営についての自己評価及び学校関係者 (外部) 評価を実施
------	---

- ・ **地域と連携した魅力ある学校づくりの推進** 11,000 千円 (7,000 千円)
学校教育課

事業内容	学校, 保護者, 地域, 企業などが連携した「地域の学校づくり」や市民協働による児童生徒の安全確保・健全育成などの地域活動を推進 魅力ある学校づくり地域協議会交付金 (拡) 60校⇒91校
------	--

- ・ **「確かな学力」育成推進事業** 131,043 千円 (135,846 千円)
学校教育課

事業内容	学習内容定着度調査の実施
調査対象	小3～中3の全児童生徒
実施教科	小学校 (国語・算数), 中学校 (国語・数学・英語)

事業内容	学習と生活についてのアンケートを実施
調査対象	小・中学校全児童生徒

事業内容	習熟度別学習のための指導助手の配置
配置人数	小学校5, 6年生 (国語・算数) : 11人, 中学校1～3年生 (数学・英語) : 40人

- ・ **学校栄養職員 (栄養士) の配置** 95,377 千円 (26,954 千円)
学校健康課

事業内容	学校における食育を推進するため, 学校栄養職員 (栄養士) を全校に配置
配置人数	(拡) 61人 ⇒ 94人 (県費職員を含む)

・特別支援教育の充実

176,118 千円 (115,663 千円)
教育センター

事業内容	特別な支援を必要とする児童生徒に対するきめ細かな指導を実施 指導助手等の配置
(拡)	54人 ⇒ 69人
(新)	支援員の配置 21人
(新)	特別支援教室の整備 31校

・外国人児童生徒日本語指導の充実

20,128 千円 (11,896 千円)
学校教育課

事業内容	日本語習得が必要な外国人児童生徒に対し日本語指導講師を派遣
(拡)	年間26回(4週間に3回) ⇒ 年間35回(1週に1回)

・いじめ問題への対応

35,931 千円 (15,049 千円)
学校教育課・教育センター

事業内容	いじめ電話相談「へるぷコール」の運営 スクールカウンセラーの派遣
(新)	いじめゼロ運動の推進

・校舎・体育館等の整備

2,770,971 千円 (2,183,916 千円)
学校管理課

事業内容 スケジュール	雀宮中学校校舎の大規模改造 (H20～22継続事業) H20～22 改築・改造工事 H23.2 供用開始予定
----------------	--

事業内容 対象施設	校舎の耐震化 五代小学校, 豊郷南小学校, 宝木小学校, 田原小学校【河内地域】 鬼怒中学校
--------------	--

事業内容 対象施設	校舎の耐震診断及び耐震補強・大規模改造のための実施設計 石井小学校, 東小学校, 緑が丘小学校, 横川西小学校, 城東小学校 宮の原小学校, 雀宮中学校, 城山中学校
--------------	---

事業内容 スケジュール	桜小学校体育館の改築 (H20～21継続事業) H20～21 改築工事 (プール・地域コミュニティセンター併設) H21.11 供用開始予定
----------------	--

事業内容 対象施設	体育館の耐震化 篠井小学校, 明保小学校, 御幸小学校
--------------	--------------------------------

事業内容 対象施設	体育館の耐震診断及び耐震補強のための実施設計 瑞穂台小学校, 西原小学校, 城東小学校, 岡本西小学校【河内地域】 陽北中学校
--------------	---

事業内容	武道場の新築 (城山中学校武道場・弓道場) 放課後活動施設の新設 (城山西小学校)
------	--

事業内容 対象施設	防音校舎に冷房設備を整備するための実施設計 雀宮南小学校
--------------	---------------------------------

事業内容 対象施設	障がいのある児童生徒に配慮した施設の整備【再掲】 晃陽中学校
--------------	-----------------------------------

- ・ (新) 普通教室等への空調設備整備事業 164,547 千円 (一 千円)
学校管理課

事業内容	夏季の学習環境を良好に保つため普通教室等へ空調設備を整備
スケジュール	H20 中学校への空調設備の整備 (24校) 実施設計 (小学校) H21～ 小学校への空調設備の整備 (65校)

3 個性的な市民文化・都市文化を創造する

- ・ 妖精によるまちづくりの推進 19,112 千円 (54,884 千円)
文化課

事業内容	妖精資料の展示・公開の実施 ワークショップ, 企画展の開催
------	----------------------------------

- ・ ふるさと宇都宮の伝統文化継承 7,172 千円 (4,215 千円)
文化課

事業内容	うつのみや伝統文化フェスティバルの開催 (新) 伝統文化映像記録の作成
------	--

- ・ 大谷の名勝・文化的景観の保存整備 1,310 千円 (18,161 千円)
文化課

事業内容	大谷地域の景観の保護・活用 ワークショップの開催, 文化的景観保存計画書作成
------	---

- ・ 史跡等の整備・管理事業 180,084 千円 (93,142 千円)
文化課

事業内容	上神主・茂原官衙遺跡の保存整備
スケジュール	H15 国指定 H16～22 土地の公有化 (総面積: 39,868㎡)

4 生涯にわたるスポーツ活動を促進する

- ・ 地域スポーツクラブ推進事業 11,800 千円 (9,725 千円)
スポーツ振興課

事業内容	地域住民が主体的に運営する地域スポーツクラブの設立・運営を支援
------	---------------------------------

- ・ 体育施設の再整備 336,887 千円 (143,279 千円)
スポーツ振興課

事業内容	宇都宮清原球場 観客席改修工事 宮原運動公園野球場 外野芝生張り替え工事など
------	---

事業内容	簡易水洗トイレの設置
実施場所	石井緑地 5か所, 柳田緑地 2か所

事業内容	学校校庭夜間開放用照明設備の改修
実施場所	星が丘中学校, 陽西中学校, 陽東小学校

5 健全な青少年を育成する

- ・ **青少年の自立支援事業の拡充** 11,800 千円 (9,391 千円)
青少年課

事業内容	青少年の社会的自立を促進するため、青少年自立支援センターを設置し、総合相談事業、訪問支援事業を実施
------	---

Ⅲ 市民の快適な暮らしを支えるために（生活環境分野）

1 脱温暖化・循環型の環境にやさしい社会を形成する

- ・ **もったいないうつのみや推進事業** 38,055 千円 (13,567 千円)
環境政策課

事業内容	人やものを大切にする「もったいない」の精神についての意識啓発活動の実施 「第2回もったいない全国大会」の開催 「もったいない宣言」制度の実施
------	--

- ・ **環境マネジメントシステムの推進** 2,134 千円 (1,890 千円)
環境政策課

事業内容	家庭、学校、事業所等における環境配慮行動の推進 家庭版環境 I S O（みやエコファミリー）認定制度の推進 宇都宮市役所 I S O14001、学校・事業所版環境 I S Oの推進
------	--

- ・ **エコショップ、エコレストラン認定制度の推進** 525 千円 (189 千円)
ごみ減量課

事業内容	ごみ発生抑制などに配慮した取組を行う事業者を認定し、ごみの発生抑制・再使用、リサイクル活動の一層の推進を図る エコショップ、（新）エコレストラン
------	---

- ・ **地球温暖化対策の推進** 2,359 千円 (2,153 千円)
環境政策課

事業内容	地球温暖化対策の意識啓発事業の実施 省エネルギー機器などの導入促進キャンペーン （新）地球温暖化対策に関する意識調査
------	--

- ・ **住宅用太陽光発電システム導入の推進** 44,800 千円 (36,000 千円)
環境政策課

事業内容	住宅用太陽光発電システム導入の設置費補助
補助限度額	1kwあたり4万円、4kwまで

- ・ **廃食用油の資源化事業の推進** 5,315 千円 (10,750 千円)
ごみ減量課

事業内容	家庭や小中学校から排出される廃食用油から、バイオディーゼル燃料（BDF）を製造し、ごみ収集車で使用する
------	---

- ・ **地域住民による不法投棄の監視** 3,431 千円 (2,197 千円)
廃棄物対策課

事業内容	不法投棄の早期発見・未然防止を図るため、市民協働による監視体制を整備 （拡）地域住民による監視地区 7地区 ⇒ 11地区
------	---

- ・ **その他プラスチック製容器包装資源化施設の整備** 401,597 千円 (15,500 千円)
クリーンセンター

事業内容	その他プラスチック製容器包装（プラスチック製容器やラップ・フィルム類など）資源化施設を整備	
スケジュール	H20	基本設計
	H20～21	建設工事
	H22	供用開始

- ・ **（新）その他プラスチック製容器包装の分別収集啓発事業** 2,605 千円 (一 千円)
ごみ減量課

事業内容	その他プラスチック製容器包装（プラスチック製容器やラップ・フィルム類など）資源化のための分別収集に向けた啓発事業を実施	
スケジュール	H20	モデル地区での分別実施
	H21	住民説明会の開催
	H22	分別収集開始（5種10分別から5種13分別へ）

- ・ **（新）バイオマスタウンの推進** 6,000 千円 (一 千円)
農業振興課

事業内容	バイオマスタウン構想の策定
------	---------------

- ・ **東横田清掃工場の延命整備** 223,418 千円 (191,332 千円)
クリーンセンター

事業内容	脱水機設備，曝気フロア設備などの更新
スケジュール	H19～H20

2 良好な水と緑の環境を創出する

- ・ **都市基盤河川整備の推進** 45,993 千円 (294,192 千円)
河川課

事業内容	御用川の本川改修	全体延長	L=4,100m
スケジュール	H3～33		

- ・ **準用河川等整備の推進** 637,996 千円 (716,380 千円)
河川課

事業内容	準用河川：23河川	補助事業	流川など 3河川	単独事業	新川など5河川
	普通河川：60河川	単独事業	刈沼川など 6河川		

- ・ **（新）街路樹の適正管理の推進** 11,477 千円 (一 千円)
道路維持課

事業内容	街路樹の空洞調査・補植を実施し，桜並木を保全
実施場所	新川，宇大工学部西通り

- ・ **（新）緑地保全活動の推進** 3,100 千円 (一 千円)
公園緑地課

事業内容	ボランティアによる森づくり活動の推進（とちぎの元気な森づくり事業）
	不用木伐採や下草刈りにより里山林を保全（とちぎの元気な森づくり事業）
	戸祭山緑地，鶴田沼緑地

3 上下水道サービスの質を高める

・ 水源の確保	641,354 千円	(465,033 千円)	上下水道局
事業内容	将来の水需要や地下水源能力を踏まえ、より安定的給水を図るための水源を確保 湯西川ダム建設事業への参画 (日量 24,000立方メートル)		
・ 災害や事故に強い水道の整備	1,274,822 千円	(1,226,097 千円)	上下水道局
事業内容	松田新田浄水場ろ過池改造工事, 白沢浄水場配水池築造工事など		
・ 老朽配水管の布設替	526,050 千円	(443,570 千円)	上下水道局
事業内容	「老朽配水管布設替計画」に基づいた配水管の更新工事 インチ管など L=6,092m		
・ (新) 環境負荷低減技術の導入	35,466 千円	(一 千円)	上下水道局
事業内容	小水力発電設備の設置による環境負荷の低減		
発電量	今市送水管 最大42万kw/年 (一般家庭105軒分)		
・ (新) 水道GLPの認証取得	847 千円	(一 千円)	上下水道局
事業内容	水道水の水質管理に係る品質管理システムである水道GLPを認証取得する 中核市としては全国で3番目の認証		
・ (新) 公共下水道全体計画の見直し	8,760 千円	(一 千円)	上下水道局
事業内容	市町合併に伴う上河内・河内地域を含めた新市としての全体計画の見直し		
・ 公共下水道污水管渠の整備	1,786,574 千円	(2,712,172 千円)	上下水道局
事業内容	単独・流域関連及び特定環境保全公共下水道事業 整備面積 71.7ha L=23,881m		
・ 合流式下水道の機能改善	388,600 千円	(294,000 千円)	上下水道局
事業内容	スクリーン設置工事 6か所 (新) 貯留施設設置工事 1か所		
・ 公共下水道雨水管渠の整備	313,162 千円	(415,120 千円)	上下水道局
事業内容	西川田川1-1号幹線などの整備 5か所 L=260m		
・ 雨水貯留施設等整備の促進	4,330 千円	(4,070 千円)	上下水道局
事業内容	雨水貯留・浸透施設設置費用の一部を補助 (拡) 貯留タンクの展示など利用促進策の強化		

- ・ (新) 処理場等施設の耐震化 15,000 千円 (一 千円)
上下水道局

事業内容	「上下水道施設の耐震化基本方針」に基づいた施設の耐震化 川田水再生センターの耐震診断
------	---

- ・ 浄化槽設置整備の促進 336,625 千円 (336,625 千円)
環境保全課

事業内容	浄化槽の設置補助
補助基数	470基
補助限度額	新設 5人槽：53.2万円 7人槽：61.5万円 10人槽：77.7万円 設置替え 5人槽：65.2万円 7人槽：73.5万円 10人槽：89.7万円

事業内容	浄化槽放流水の敷地内処理装置の設置補助 放流先の確保が困難な設置者への助成
補助基数	146基
補助限度額	5人槽：9.8万円 7人槽：12.5万円 10人槽：15万円

- ・ 平出工業団地排水処理施設の整備 89,375 千円 (20,000 千円)
クリーンセンター

事業内容	施設改修工事
------	--------

4 快適な住環境を創出する

- ・ 若年夫婦世帯への家賃補助 64,362 千円 (60,528 千円)
住宅課

事業内容	中心市街地区域内へ転入し、民間賃貸住宅に入居する若年夫婦世帯に対して家賃の一部を助成
------	--

- ・ 地域優良賃貸住宅供給事業の促進 184,218 千円 (121,818 千円)
住宅課

事業内容	民間活力の導入による子育て世帯や高齢者等の優良な賃貸住宅の供給を促進
補助対象	家賃減額補助：246戸予定 建設費補助：新規分34戸予定

- ・ 住宅の耐震化への支援【再掲】 3,800 千円 (3,500 千円)
建築指導課

事業内容	耐震診断への助成 S56年以前に建築された木造住宅の所有者に対して、診断費用の一部を支援 限度額：10万円 耐震改修への助成 S56年以前に建築された木造住宅の所有者に対して、改修費用の一部を支援 限度額：30万円 (新) 耐震診断アドバイザーの派遣
------	---

IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために (産業・経済分野)

1 地域産業の創造性・発展性を高める

- ・ 企業誘致の推進 320,400 千円 (294,920 千円)
産業政策課

事業内容	企業の立地・拡大再投資に対する支援 企業立地補助金 (対象：土地、建物、設備の投下固定資産総額の3%) 企業拡大再投資補助金 (対象：増設に伴う土地、建物、設備の投下固定資産総額の3%)
------	---

・次世代モビリティ産業集積の促進		9,000 千円	(7,910 千円) 産業政策課
事業内容	次世代モビリティ産業集積戦略を推進する次世代モビリティ産業集積推進会議の活動を支援		
・(新) チャレンジャーのまちうつのみや推進事業		12,950 千円	(一 千円) 産業政策課
事業内容	宇都宮市内で起業しようとする人を支援 U J I ターン起業者への助成		
・アグリネットワークの推進		10,350 千円	(9,500 千円) 産業政策課
事業内容	農業と他産業との連携を図るアグリネットワークへの助成 農業の応援団として活動するアグリファンクラブへの助成		
・地産地消の推進		5,091 千円	(3,155 千円) 農業振興課
事業内容	農産物の地産地消の推進【再掲】 学校給食に対する出荷への助成 (新) 地産地消推進事業への助成 地産地消 P R など		
・中小企業融資制度の活用促進		8,137,556 千円	(7,467,368 千円) 商工振興課
事業内容	中小企業事業資金貸付金の活用促進 中小企業運転資金, 街づくり活性化創業資金, 緊急景気対策特別資金など		
・雇用支援対策事業の実施		50,333 千円	(42,337 千円) 商工振興課
事業内容	「雇用支援対策基金」により, 雇用助成金を給付し, 雇用の創出を促進		
助成額	事業主都合による離職者の再就職 1人あたり60万円 (新) 若年者, 高齢者, 女性 1人あたり30万円		
事業内容	就職支援セミナー, 若年者・高齢者就業支援セミナーの実施		
2 商工業の活力を高める			
・(新) 「宇都宮版 C S R」の構築		9,209 千円	(一 千円) 商工振興課
事業内容	C S R (企業の社会的責任) 活動の推進 認証制度の検討, 顕彰イベントの実施 ホームページの構築・運用		
3 農林業の付加価値を高める			
・(新) 食料・農業・農村基本計画の改定		8,625 千円	(一 千円) 農業振興課
事業内容	本市の農業政策の指針となる「食料・農業・農村基本計画」を改定		

・農産物ブランド化の推進		19,008 千円	(1,300 千円) 農業振興課
事業内容	農産物の高品質化，ブランド化を推進 うつのみや農林産物ブランド化推進事業への助成 (新) 農林産物ブランドの戦略的PRの実施 (新) 宇都宮牛復興プロジェクトへの助成 (新) プレミアム出現増加対策への助成		
・地域営農組織の育成		14,550 千円	(24,800 千円) 農業振興課
事業内容	米麦用コンバイン，トラクターなどの購入費用の一部を助成		
・水田農業構造改革事業		84,000 千円	(66,800 千円) 農業振興課
事業内容	麦・大豆・野菜など水田を活用した多様な産地づくりを推進し，効率的・安定的な農業経営を支援		
・農地・水・環境保全向上対策事業の推進		55,000 千円	(7,276 千円) 農業振興課・農村整備課
事業内容	農地・農業用水など，資源の保全活動への助成 共同活動 15地区 875ha 溜池の環境整備による農村景観形成 刈沼溜，上欠溜		
【上河内地域】	農地・農業用水など，資源の保全活動への助成 共同活動 8地区 644ha 共同活動と一体的に行う環境負荷を低減する先進的な営農活動への助成 営農活動 1組織		
【河内地域】	農地・農業用水など，資源の保全活動への助成 共同活動 14地区 1,202ha 共同活動と一体的に行う環境負荷を低減する先進的な営農活動への助成 営農活動 3組織		
・（新）遊休農地の活用促進		824 千円	(－ 千円) 農業振興課
事業内容	モデル地区における遊休農地解消策・活用方策の実施		
・（新）鳥獣被害対策の推進		2,225 千円	(－ 千円) 農業振興課・農村整備課
事業内容	わな狩猟免許取得への助成，わな購入への助成，イノシシ捕獲に対する報償 イノシシ防護柵購入への助成 獣害防止のための森林整備【上河内地域】		
・（新）とちぎの元気な森づくり事業の推進【再掲】		3,625 千円	(－ 千円) 農村整備課・公園緑地課
事業内容	ボランティアによる森づくり活動の推進 不用木伐採や下草刈りにより里山林を保全 戸祭山緑地，鶴田沼緑地 獣害防止のための森林整備【上河内地域】		

- ・ **土地改良事業の推進** 517,004 千円 (688,375 千円)
農村整備課

事業内容	地域農業担い手への農用地利用集積を図る土地基盤の整備	
	農道整備事業	28地区 L=6,722m
	圃場整備事業	3地区
	かんがい排水事業	12地区

【上河内地域】	農道整備事業	5地区 L=1,175m
	かんがい排水事業	2地区

【河内地域】	農道整備事業	9地区 L=2,990m
	圃場整備事業	2地区
	かんがい排水事業	4地区

- ・ **林道の整備** 27,092 千円 (3,600 千円)
農村整備課

【上河内地域】	林道整備事業	2路線 L= 660m
---------	--------	-------------

4 魅力ある観光と交流を創出する

- ・ **「おもてなし運動」の推進** 1,785 千円 (1,685 千円)
観光交流課

事業内容	民間と行政が連携した本市独自の「おもてなし運動」の展開	
	宮のもの知り達人検定制度の実施	
	観光ボランティアの養成	
(新)	おもてなし推進委員会の設置	

- ・ **大谷観光の推進** 6,000 千円 (5,400 千円)
観光交流課

事業内容	フェスタin大谷の開催及び美観整備に係る支援	
	大谷・多気地区美観事業への助成	
(新)	大谷石奇岩群植栽事業への助成	

- ・ **農業・農村ふれあい交流事業の推進** 1,367 千円 (572 千円)
観光交流課

事業内容	「農」資源を活かした交流を推進するため、地域主導の農業体験・交流事業を促進	
------	---------------------------------------	--

V 都市のさまざまな活動を支える都市基盤の機能と質を高めるために (都市基盤分野)

1 機能的で魅力のある都市空間を形成する

- ・ **都市計画マスタープランの改定** 6,000 千円 (5,000 千円)
都市計画課

事業内容	総合的なまちづくりを進めるため、都市計画マスタープランを改定	
スケジュール	H19	基礎調査・分析
	H20	全体構想案の作成
	H21	地域別構想案の作成、都市計画マスタープランの決定

- ・ **(新)魅力ある都市景観づくりの推進** 21,756 千円 (一 千円)
都市計画課

事業内容	景観形成重点地区の指定	
	中心市街地における公共サインの設置	

・市街地再開発事業の推進

951,533 千円 (953,897 千円)
都市再開発課

実施場所	馬場通り西地区
地区面積	0.43ha
用途	住宅, 店舗, 事務所, 駐車場
スケジュール	H17 都市計画決定 H18~22 調査設計計画, 土地整備, 共同施設整備

実施場所	宇都宮駅西口第四B地区
地区面積	0.3ha
用途	住宅, ホテル, 駐車場
スケジュール	H19 都市計画決定 H19~22 調査設計計画, 土地整備, 共同施設整備

実施場所	千手・宮島地区
地区面積	1.0ha
用途	住宅, ホテル, 商業, 駐車場
スケジュール	H20 都市計画決定 H20~23 調査設計計画, 土地整備, 共同施設整備

・JR宇都宮駅東口地区整備の推進

909,770 千円 (1,197,517 千円)
駅東口整備推進室

事業内容	アドバイザー業務委託 東西自由通路整備工事 (H18~20)
------	-----------------------------------

事業内容	宇都宮駅東口土地区画整理事業
実施面積	7.3ha
事業年度	H17~20

・JR雀宮駅周辺地区整備の推進

1,607,902 千円 (314,290 千円)
地域政策室, 道路建設課
区画整理計画課, 生涯学習課

事業内容	雀宮駅周辺地区 駅関連施設実施設計負担金 雀宮駅東口広場整備, 周辺道路整備
------	--

事業内容	雀宮駅西地区 土地区画整理等基礎調査
------	-----------------------

事業内容	第3図書館の整備【再掲】
------	--------------

・JR宇都宮駅西口周辺地区の整備

8,000 千円 (10,000 千円)
地域政策室

事業内容	宇都宮駅西口周辺地区の整備のための基本構想の策定
------	--------------------------

・公共施行土地区画整理事業の推進

6,950,729 千円 (5,915,907 千円)
区画整理計画課, 東部・西部区画整理事業課
北部区画整理事務所, 駅東口整備推進室

事業内容	小幡・清住土地区画整理事業 土地区画整理等基礎調査
------	------------------------------

事業内容	鶴田第1土地区画整理事業
実施面積	42.9ha
事業年度	H5~21

事業内容	鶴田第2土地区画整理事業
実施面積	86.2ha
事業年度	H11～23

事業内容	城東土地区画整理事業
実施面積	26.1ha
事業年度	H7～22

事業内容	宇大東南部第1土地区画整理事業
実施面積	48.2ha
事業年度	H11～24

事業内容	宇大東南部第2土地区画整理事業
実施面積	41.8ha
事業年度	H19～33

事業内容	宇都宮駅東口土地区画整理事業【再掲】
実施面積	7.3ha
事業年度	H17～20

事業内容	岡本駅西土地区画整理事業【河内地域】
実施面積	59.2ha
事業年度	H6～30

事業内容	中里原土地区画整理事業【上河内地域】
実施面積	14.4ha
事業年度	H18～22

・ **テクノポリスセンター地区の整備** 534,100 千円 (415,236 千円)
区画整理計画課

事業内容	宇都宮テクノポリスセンター土地区画整理事業
実施面積	177.2ha
事業年度	H9～28

・ **宇都宮城址公園土塁内施設の整備** 16,040 千円 (5,000 千円)
公園緑地課

事業内容	土塁内施設提案競技の実施 土塁内施設内装設備実施設計
------	-------------------------------

・ **拠点公園の整備** 653,217 千円 (764,497 千円)
公園緑地課

事業内容	拠点公園の整備
実施場所	八幡山公園, 中丸公園, 奈坪台ゆうすい公園【河内地域】など 4公園

事業内容	河内総合運動公園の整備【河内地域】 多目的運動場整備工事
------	---------------------------------

事業内容	トイレ再整備事業
実施場所	八幡山公園, 大谷公園, 桜美公園

- ・ **街区公園の整備** 192,070 千円 (172,600 千円) 公園緑地課

事業内容	市民に身近な公園である街区公園の整備
実施場所	雀宮上原公園など 6公園

事業内容	公園の出入口、水飲み器などのバリアフリー整備事業【再掲】
実施場所	清原中央公園、金井台やすらぎ公園【河内地域】など 6公園

2 円滑で利便性の高い総合的な交通体系を確立する

- ・ **公共交通の利用促進** 21,256 千円 (11,510 千円) 交通政策課

事業内容	公共交通の利便性の向上と利用促進 マイカー利用者の意識転換策の実施 バス利用促進策補助金 (新) バス停留所上屋(屋根)設置, ベンチ設置, スポット駐輪場整備に対する助成
------	---

- ・ **生活交通確保対策の推進** 78,328 千円 (64,152 千円) 交通政策課

事業内容	市民生活に必要なバス路線の維持と交通不便地域における移動手段の確保 生活バス路線維持費補助金 地域内交通運行費補助金
------	--

- ・ **新交通システム(LRT)導入の推進** 55,173 千円 (88,127 千円) LRT導入推進室

事業内容	交通渋滞の緩和, 環境負荷の低減を図るため, まちづくりを支える基盤として, 新交通システム(LRT)の導入を推進 広報啓発活動の実施
------	--

- ・ **都市計画道路の整備** 2,157,053 千円 (2,102,714 千円) 道路建設課

事業内容	宇都宮水戸線(大寛) [H 9~21] 宇都宮日光線(大寛・一条) [H14~29] 産業通り(陽南) [H14~26] 泉ヶ丘線(岩曾・御幸) [H 9~24] 鶴田宝木線(鶴田) [H 7~21]
------	--

- ・ **都心部道路景観の整備** 10,450 千円 (一 千円) 道路建設課

事業内容	都心部における電線地中化や景観に配慮した道路整備
実施場所	市道2・34号線

- ・ **道路新設改良事業** 3,428,801 千円 (2,560,530 千円) 道路建設課

事業内容	市道5340号線(みずほの通り)など45路線 L=2,773m (新) 鹿沼・宇都宮インターチェンジ間のスマートインターチェンジ設置の検討 雀宮駅東口広場整備, 周辺道路整備【再掲】
------	---

【上河内地域】	上河内サービスエリアのスマートインターチェンジ接続道路の整備 市道10101号線(中里町地内)など6路線 L=150m
---------	--

【河内地域】	市道20042号線(中岡本町地内)など7路線 L=971m
--------	-------------------------------

・ 道路バリアフリーの推進【再掲】	157,800 千円	(109,000 千円) 道路維持課
事業内容	歩道整備, 交差点段差解消, 視覚障がい者誘導用ブロックの整備	
・ 交通安全施設整備事業の推進【再掲】	141,000 千円	(142,000 千円) 道路維持課
事業内容	安心して歩くことができる道路環境の整備, 危険個所などへの安全施設整備 歩道, 道路反射鏡, 道路照明の整備等	
・ (新) 自転車利用の促進	67,000	(- 千円) 道路維持課
事業内容	自転車道の整備 カラー舗装 L=3,400m (新) 路上駐輪場の整備 JR宇都宮駅西口, 瑞穂野工業団地入口バス停	
・ 橋りょう新設改良事業	131,100 千円	(12,000 千円) 道路建設課
事業内容 実施場所	老朽化した橋りょうの架け替え 大泉橋 (下部工) 若林橋 (詳細設計)	
・ 橋りょうの耐震化の推進	244,000 千円	(69,107 千円) 道路維持課
事業内容	老朽化した橋りょうの長寿命化・耐震補強 耐震補強工事 2橋 長寿命化工事 6橋	
3 高度情報化の恩恵を享受できる環境づくりを推進する		
・ (新) 地上デジタル放送受信対策	3,150 千円	(- 千円) 情報政策課
事業内容	地上デジタル放送の受信状況を調査	
VII 持続発展が可能な都市の自治基盤を確立するために (都市経営・自治分野)		
1 市民が主役のまちづくりを推進する		
・ 地区市民センターの整備	29,321 千円	(- 千円) 地区行政課
事業内容	雀宮保育園跡地を, 雀宮地区市民センターの駐車場として整備	
・ 地域コミュニティセンターの整備	164,849 千円	(133,125 千円) みんなでまちづくり課
事業内容	築瀬地域コミュニティセンター建設工事 S-2F 457㎡ 緑が丘地域コミュニティセンター実施設計 宝木地域コミュニティセンター実施設計	
・ (新) まちづくり活動の支援	2,000 千円	(- 千円) みんなでまちづくり課
事業内容	地域, NPO, 企業等の連携の促進, 総合的・効果的なまちづくり活動の拠点づくり 提案による協働事業の実施	

- ・ **協働の地域づくり支援事業の推進** 35,668 千円 (26,379 千円)
 みんなでまちづくり課
 各地区市民センター・各地域自治センター

事業内容 地域住民組織による地域課題の発見と解決を図るための活動、地域の個性や魅力を発信するための活動などを支援
 4分野（地域づくり、環境活動、文化祭活動、むらづくり活動）の事業に交付

事業内容 (新) 地域防犯活動への助成【再掲】

- ・ **地域住民による不法投棄の監視【再掲】** 3,431 千円 (2,197 千円)
 廃棄物対策課

事業内容 不法投棄の早期発見・未然防止を図るため、市民協働による監視体制を整備
 (拡) 地域住民による監視地区 7地区 ⇒ 11地区

- ・ **特色ある地域づくりの推進** 14,308 千円 (14,463 千円)
 各地域自治センター

【上河内地域】 梵天祭、サマーフェスティバル、体育祭などを支援

【河内地域】 ふるさと産業まつり、高齢者・福祉運動会、体育祭などを支援

2 行政経営基盤を強化する

- ・ **(新) 宇都宮ブランドの確立** 26,028 千円 (一 千円)
 政策審議室

事業内容 宇都宮ブランドの確立に向けた情報収集・発信を戦略的に推進
 都市ブランド戦略推進指針の策定
 プロモーション活動の実施

- ・ **自治基本条例の制定** 8,392 千円 (7,719 千円)
 行政経営課

事業内容 本市における自治の理念や市政運営の基本原則、市民協働の仕組みなどを定める自治基本条例の制定に向けた取組を推進
 「自治基本条例を考える会議」の運営
 地域別市民意見交換会の開催

- ・ **内部管理システムの構築** 232,000 千円 (172,000 千円)
 情報政策課

事業内容 行政評価、予算管理、組織・定員管理、人事管理などの内部管理事務システムを構築
 スケジュール H18～20 システム開発

- ・ **(拡) 電子入札の推進** 13,119 千円 (9,975 千円)
 契約課

事業内容 入札の透明性・競争性・公平性を高めるため、電子入札システムを導入
 スケジュール H19 建設工事の適用範囲の拡大
 工事関係コンサルタント業務における電子入札の実施
 H20 物品購入における電子入札導入に向けた準備
 H21 物品購入における電子入札の実施

- ・ **(新) 指定道路閲覧システムの整備** 130,552 千円 (一 千円)
 建築指導課

事業内容 指定道路の図面・調書を作成し、閲覧システムを整備
 スケジュール H20～21 指定道路の調査、システム開発

3 市民の相互理解と共生のこころを育む

- ・ **配偶者からの暴力の被害者支援事業の推進** 7,443 千円 (5,294 千円)
男女共同参画課

事業内容	配偶者暴力防止ネットワーク会議の開催 (新) 配偶者からの暴力対策基本計画の策定
------	---

- ・ **(新) ワークライフバランスの推進** 3,959 千円 (- 千円)
男女共同参画課

事業内容	父親であることを楽しむ生き方を推進するため、ファザーリングフェスタを開催
------	--------------------------------------

効率的で効果的な行政経営の推進

1 自主財源の確保と適正な受益者負担

- ◆ 税収確保対策の強化
 - ・ コンビニエンス・ストアにおける市税収納（軽自動車税）の実施
 - ・ 市税滞納に係る差押・公売等の実施
 - ・ 保育料滞納に係る差押等の実施
- ◆ 広告事業の推進
 - ・ 公共施設，封筒，車両，ホームページ，広報紙等
- ◆ ネーミングライツ（施設命名権）制度の導入
- ◆ 使用料・手数料等の見直し
 - ・ 住民票等交付手数料
窓口 400 円 ⇒ 300 円，自動交付機 400 円 ⇒ 200 円
 - ・ 自転車駐車場使用料
定期料金への学割制度の導入 2,100 円 ⇒ 1,470 円（3割引）など

2 事務事業の効率化・最適化

- ◆ ワンストップ窓口の設置
 - ・ 転入・出生に関する業務を1か所の窓口において実施
(国民健康保険への加入手続，児童手当の受給手続，転校手続 など)
- ◆ 住民票等自動交付機の増設（7か所 ⇒ 8か所）
- ◆ 指定管理者制度の導入
 - ・ バンバ市民広場，今泉地域コミュニティセンター
- ◆ 民間委託の推進
 - ・ ごみ収集運搬業務（南清掃センター）
 - ・ 学校給食調理業務（小中学校 56校 ⇒ 63校）

参 考 資 料

(注) 計数等については、精査の結果、異同を生ずることがあります。

会 計 別 一 覧

(単位 千円,%)

会 計 名	平成20年度	平成19年度	増 減		備 考	
			金 額	伸び率		
一 般 会 計	165,900,000	164,320,000	1,580,000	1.0		
特 別 会 計	1 国民健康保険	45,847,732	46,562,774	△ 715,042	△ 1.5	
	2 介護保険	21,460,372	20,622,431	837,941	4.1	
	3 母子寡婦福祉資金貸付事業	146,069	143,637	2,432	1.7	
	4 老人保健	3,170,392	33,107,943	△ 29,937,551	△ 90.4	
	5 後期高齢者医療	3,808,252	-	3,808,252	皆増	
	6 農業集落排水事業	668,875	667,326	1,549	0.2	
	7 競 輪	20,234,422	18,437,537	1,796,885	9.7	
	8 駐 車 場	249,466	271,944	△ 22,478	△ 8.3	
	9 都市開発資金事業	243,555	1,113,207	△ 869,652	△ 78.1	
	10 鶴 田 第 1 土地区画整理事業	485,452	462,751	22,701	4.9	
	11 鶴 田 第 2 土地区画整理事業	1,911,089	1,629,553	281,536	17.3	
	12 城 東 土地区画整理事業	419,840	664,406	△ 244,566	△ 36.8	
	13 宇大東南部第1土地区画整理事業	1,833,129	1,694,377	138,752	8.2	
	14 宇大東南部第2土地区画整理事業	459,243	178,550	280,693	157.2	
	15 宇都宮駅東口土地区画整理事業	583,784	466,027	117,757	25.3	
	16 岡 本 駅 西 土地区画整理事業	1,013,970	617,819	396,151	64.1	
	17 中 里 原 土地区画整理事業	227,222	194,749	32,473	16.7	
	18 育 英 事 業	299,648	286,710	12,938	4.5	
	19 土地取得事業	994,273	687,756	306,517	44.6	
計	104,056,785	127,809,497	△ 23,752,712	△ 18.6		
企 業 会 計	1 水 道 事 業	17,103,786	17,437,005	△ 333,219	△ 1.9	収益の支出 9,831,176 資本の支出 7,272,610
	2 下 水 道 事 業	21,185,695	23,019,941	△ 1,834,246	△ 8.0	収益の支出 11,649,531 資本の支出 9,536,164
	3 中央卸売市場事業	743,446	874,403	△ 130,957	△ 15.0	収益の支出 661,183 資本の支出 82,263
	計	39,032,927	41,331,349	△ 2,298,422	△ 5.6	
合 計	308,989,712	333,460,846	△ 24,471,134	△ 7.3		

一般会計（歳入）

(単位 千円,%)

款 別		平成20年度		平成19年度		増 減	
		当初予算	構成比	当初予算	構成比	金 額	伸び率
自主財源	市 税	97,833,800	59.0	96,019,700	58.4	1,814,100	1.9
	分担金及び負担金	2,302,810	1.4	2,148,957	1.3	153,853	7.2
	使用料及び手数料	5,317,613	3.2	5,554,168	3.4	△ 236,555	△ 4.3
	財 産 収 入	477,711	0.3	510,148	0.3	△ 32,437	△ 6.4
	寄 附 金	6,503	0.0	18,403	0.0	△ 11,900	△ 64.7
	繰 入 金	5,359,665	3.2	4,941,615	3.0	418,050	8.5
	繰 越 金	500,000	0.3	500,000	0.3	0	0.0
	諸 収 入	11,323,560	6.8	12,052,730	7.3	△ 729,170	△ 6.0
	計	123,121,662	74.2	121,745,721	74.0	1,375,941	1.1
依存財源	地 方 譲 与 税	1,682,000	1.0	1,690,000	1.0	△ 8,000	△ 0.5
	利子割交付金	468,000	0.3	424,000	0.3	44,000	10.4
	配当割交付金	498,000	0.3	255,000	0.2	243,000	95.3
	株式等譲渡所得割交付金	179,000	0.1	347,000	0.2	△ 168,000	△ 48.4
	地 方 消 費 税 金 交 付 金	5,053,000	3.0	5,232,000	3.2	△ 179,000	△ 3.4
	ゴルフ場利用税金交付金	147,000	0.1	147,000	0.1	0	0.0
	自動車取得税金交付金	825,000	0.5	1,020,000	0.6	△ 195,000	△ 19.1
	国有提供施設等所在市町村助成交付金	49,000	0.0	49,000	0.0	0	0.0
	地方特例交付金	927,000	0.6	845,000	0.5	82,000	9.7
	地方交付税	2,159,000	1.3	1,542,000	1.0	617,000	40.0
	交通安全対策特別交付金	131,000	0.1	141,100	0.1	△ 10,100	△ 7.2
	国庫支出金	17,745,614	10.7	18,448,304	11.2	△ 702,690	△ 3.8
	県 支 出 金	6,715,324	4.1	6,198,075	3.8	517,249	8.3
	市 債	6,199,400	3.7	6,235,800	3.8	△ 36,400	△ 0.6
計	42,778,338	25.8	42,574,279	26.0	204,059	0.5	
合 計	165,900,000	100.0	164,320,000	100.0	1,580,000	1.0	

一 般 会 計 (歳 出 : 性 質 別)

(単位 千円,%)

款 別	平成 20 年 度		平成 19 年 度		増 減	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	金 額	伸び率
消費的経費	143,578,057	86.6	141,022,483	85.8	2,555,574	1.8
義務的経費	79,448,933	48.0	77,910,523	47.4	1,538,410	2.0
人 件 費	34,460,162	20.8	33,956,743	20.7	503,419	1.5
扶 助 費	27,812,228	16.8	27,102,410	16.5	709,818	2.6
公 債 費	17,176,543	10.4	16,851,370	10.2	325,173	1.9
その他の経費	64,129,124	38.6	63,111,960	38.4	1,017,164	1.6
物 件 費	23,713,730	14.3	23,416,242	14.3	297,488	1.3
維 持 補 修 費	2,497,974	1.5	2,621,233	1.6	△ 123,259	△ 4.7
補 助 費 等	14,847,084	8.9	11,238,782	6.8	3,608,302	32.1
積 立 金	568,163	0.3	1,821,222	1.1	△ 1,253,059	△ 68.8
出 資 金	1,136,578	0.7	1,463,729	0.9	△ 327,151	△ 22.4
貸 付 金	9,752,371	5.9	9,279,994	5.6	472,377	5.1
繰 出 金	11,583,224	7.0	13,240,758	8.1	△ 1,657,534	△ 12.5
予 備 費	30,000	0.0	30,000	0.0	0	0.0
投資的経費	22,321,943	13.4	23,297,517	14.2	△ 975,574	△ 4.2
普通建設事業費	21,785,066	13.1	22,920,136	14.0	△ 1,135,070	△ 5.0
補助事業	6,494,634	3.9	9,491,551	5.8	△ 2,996,917	△ 31.6
単独事業	15,290,432	9.2	13,428,585	8.2	1,861,847	13.9
災害復旧事業費	4	0.0	4	0.0	0	0.0
国直轄事業負担金	216,237	0.1	216,237	0.1	0	0.0
県営事業負担金	320,636	0.2	161,140	0.1	159,496	99.0
合 計	165,900,000	100.0	164,320,000	100.0	1,580,000	1.0

一般会計（歳出：目的別）

(単位 千円,%)

款 別	平成 20 年 度		平成 19 年 度		増 減	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	金 額	伸び率
1 議 会 費	987,478	0.6	959,257	0.6	28,221	2.9
2 総 務 費	19,982,610	12.1	22,885,065	13.9	△ 2,902,455	△ 12.7
3 民 生 費	46,521,510	28.0	45,717,445	27.8	804,065	1.8
4 衛 生 費	14,736,108	8.9	13,815,762	8.4	920,346	6.7
5 労 働 費	201,620	0.1	217,568	0.1	△ 15,948	△ 7.3
6 農 林 水 産 業 費	2,862,531	1.7	2,924,216	1.8	△ 61,685	△ 2.1
7 商 工 費	9,474,905	5.7	8,821,403	5.4	653,502	7.4
8 土 木 費	30,685,645	18.5	29,514,762	18.0	1,170,883	4.0
9 消 防 費	5,187,712	3.1	5,671,364	3.5	△ 483,652	△ 8.5
10 教 育 費	17,571,221	10.6	16,181,707	9.8	1,389,514	8.6
11 災 害 復 旧 費	4	0.0	4	0.0	0	0.0
12 公 債 費	17,217,198	10.4	16,854,646	10.3	362,552	2.2
13 諸 支 出 金	441,458	0.3	726,801	0.4	△ 285,343	△ 39.3
14 予 備 費	30,000	0.0	30,000	0.0	0	0.0
合 計	165,900,000	100.0	164,320,000	100.0	1,580,000	1.0

普通会計（歳入）

(単位 千円,%)

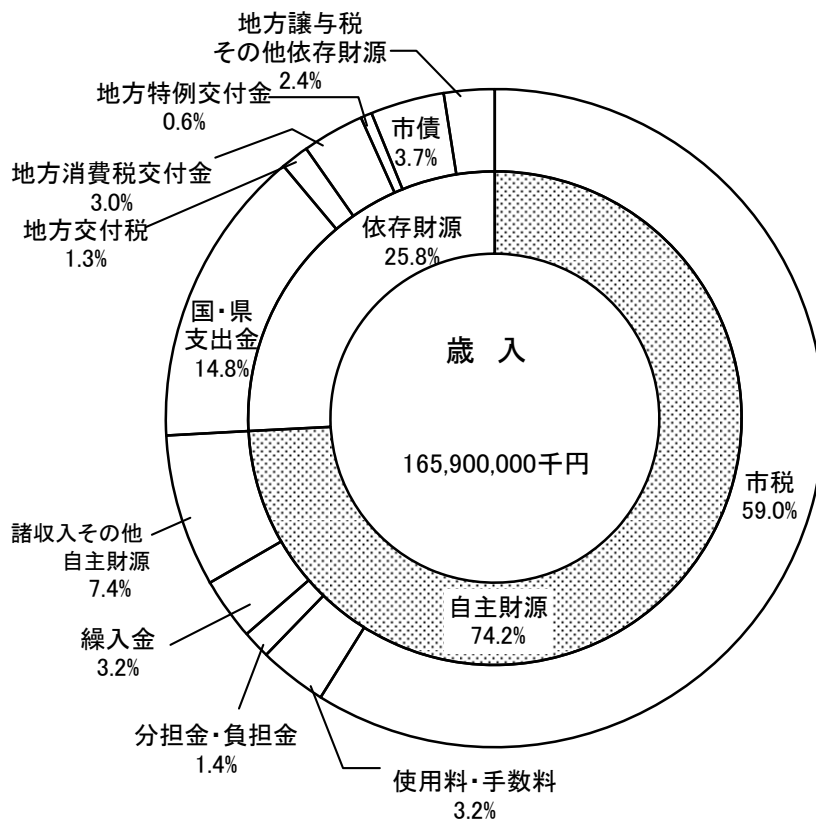
款 別		平成20年度		平成19年度		増 減	
		当初予算	構成比	当初予算	構成比	金 額	伸び率
自主財源	市 税	97,833,800	57.8	96,019,700	57.4	1,814,100	1.9
	使用料及び手数料	5,319,008	3.1	5,554,168	3.3	△ 235,160	△ 4.2
	繰 入 金	5,160,494	3.0	4,460,632	2.7	699,862	15.7
	諸 収 入	11,574,466	6.8	12,287,125	7.3	△ 712,659	△ 5.8
	その他自主財源	4,042,727	2.4	3,664,315	2.2	378,412	10.3
	計	123,930,495	73.1	121,985,940	72.9	1,944,555	1.6
依存財源	地方譲与税	1,682,000	1.0	1,690,000	1.0	△ 8,000	△ 0.5
	地方消費税交付金	5,053,000	3.0	5,232,000	3.1	△ 179,000	△ 3.4
	地方特例交付金	927,000	0.5	845,000	0.5	82,000	9.7
	地方交付税	2,159,000	1.3	1,542,000	0.9	617,000	40.0
	国庫支出金	19,283,496	11.4	19,707,154	11.8	△ 423,658	△ 2.1
	県支出金	6,863,887	4.1	6,345,740	3.8	518,147	8.2
	市 債	7,158,200	4.2	7,573,800	4.5	△ 415,600	△ 5.5
	その他依存財源	2,297,000	1.4	2,383,100	1.5	△ 86,100	△ 3.6
計	45,423,583	26.9	45,318,794	27.1	104,789	0.2	
合 計	169,354,078	100.0	167,304,734	100.0	2,049,344	1.2	

普通会計（歳出）

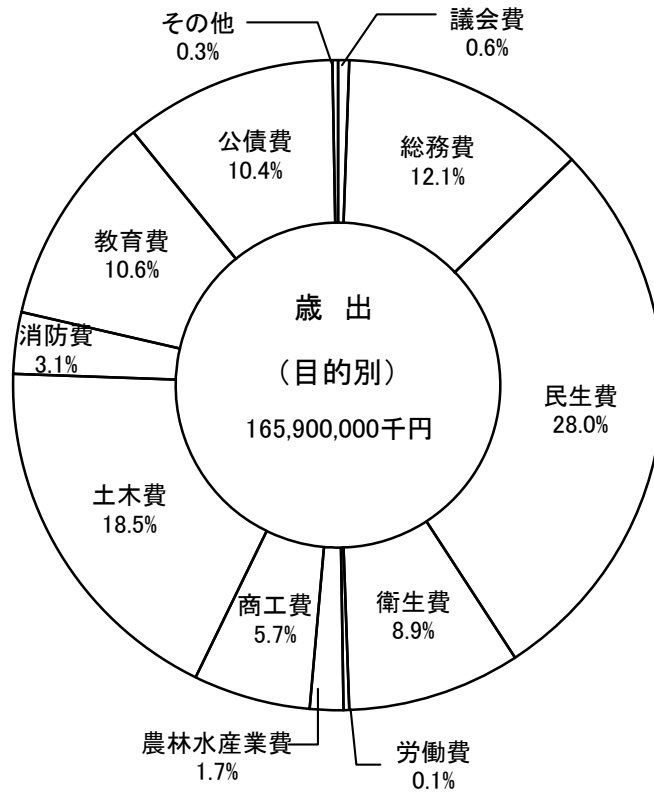
款 別		平成20年度		平成19年度		増 減	
		当初予算	構成比	当初予算	構成比	金 額	伸び率
消費的経費		141,292,461	83.4	139,258,744	83.3	2,033,717	1.5
義務的経費		80,441,172	47.5	78,846,093	47.1	1,595,079	2.0
	人 件 費	34,460,162	20.3	33,967,113	20.3	493,049	1.5
	扶 助 費	27,812,228	16.4	27,102,410	16.2	709,818	2.6
	公 債 費	18,168,782	10.8	17,776,570	10.6	392,212	2.2
	その他の経費	60,851,289	35.9	60,412,651	36.2	438,638	0.7
投資的経費		28,061,617	16.6	28,045,990	16.7	15,627	0.1
	普通建設事業費	27,524,740	16.3	27,668,609	16.5	△ 143,869	△ 0.5
	補助事業	7,212,734	4.3	10,255,551	6.1	△ 3,042,817	△ 29.7
	単 独 事 業	20,312,006	12.0	17,413,058	10.4	2,898,948	16.6
	災害復旧事業費	4	0.0	4	0.0	0	0.0
	国直轄事業負担金	216,237	0.1	216,237	0.1	0	0.0
	県営事業負担金	320,636	0.2	161,140	0.1	159,496	99.0
合 計		169,354,078	100.0	167,304,734	100.0	2,049,344	1.2

・普通会計とは、一般会計、特別会計といった各会計で経理する事業の範囲が、各地方自治体ごとに異なっているため、全国の地方自治体を統一的な基準で整理して比較できるようにした統計上の会計です。本市では、一般会計と、母子寡婦福祉資金貸付事業、土地区画整理事業及び育英事業の特別会計によって構成されています。

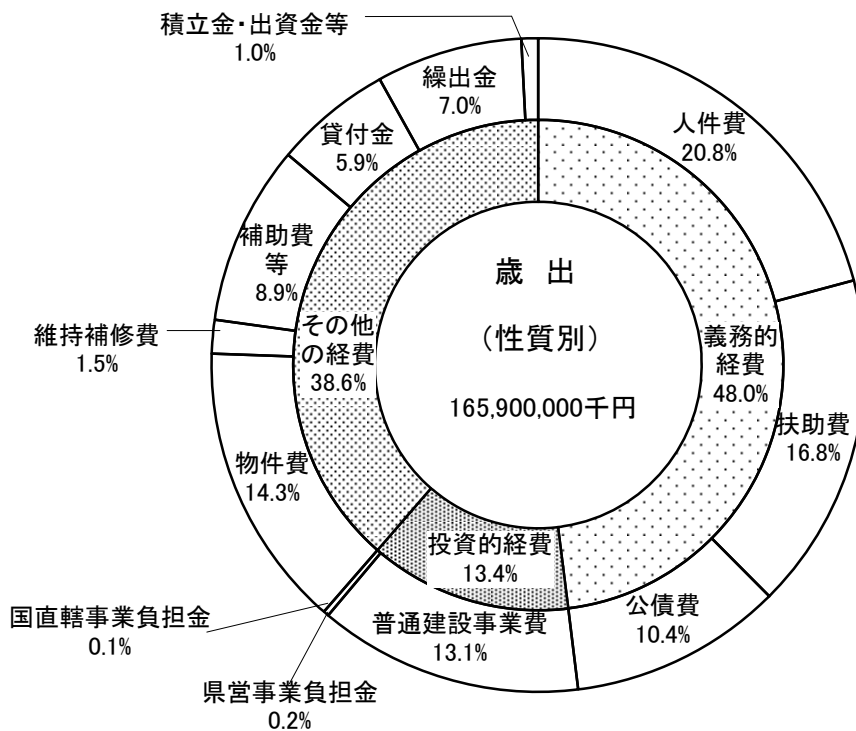
一般会計歳入構成比



一般会計歳出構成比(目的別)



一般会計歳出構成比(性質別)



市債の状況

(単位:百万円)

区 分	19年度末 残 高	20年度		20年度末 残 高	
		発行額	元金償還額		
一 般 会 計	129,968	6,199	△ 14,711	121,456	
特別会計	都市開発資金	1,505	-	△ 225	1,280
	鶴田第1 土地区画整理事業	1,244	-	△ 184	1,060
	鶴田第2 土地区画整理事業	1,340	458	△ 97	1,701
	城 東 土地区画整理事業	1,783	-	△ 227	1,556
	宇大東南部第1 土地区画整理事業	1,426	310	△ 91	1,645
	宇大東南部第2 土地区画整理事業	15	39	-	54
	駅 東 口 土地区画整理事業	270	44	△ 14	300
	岡 本 駅 西 土地区画整理事業	391	108	△ 31	468
	(普通会計 計)	137,942	7,158	△ 15,580	129,520
	土地取得事業	4,565	-	△ 625	3,940
	農業集落排水事業	7,045	-	△ 295	6,750
計	19,584	959	△ 1,789	18,754	
企業会計	水道事業	55,795	1,658	△ 3,163	54,290
	下水道事業	98,015	1,887	△ 5,251	94,651
	中央卸売市場事業	1,170	-	△ 82	1,088
	計	154,980	3,545	△ 8,496	150,029
総合計	304,532	10,703	△ 24,996	290,239	

基金の状況

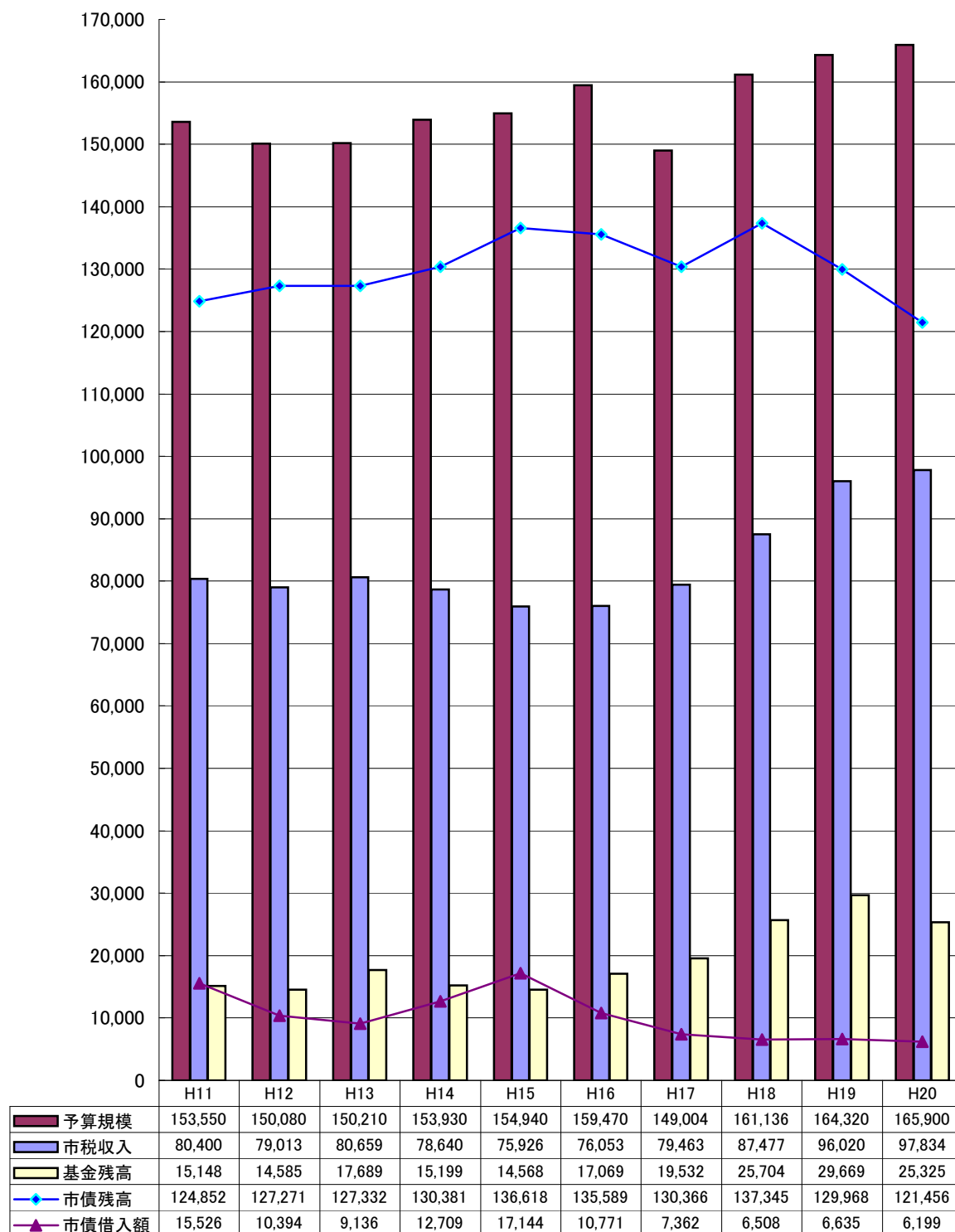
(単位:百万円)

区 分	19年度末 残 高	20年度		20年度末 残 高
		取崩額	積立額	
財 政 調 整 基 金	11,095	△ 2,900	121	8,316
減 債 基 金	12,118	△ 1,656	62	10,524
公共施設等整備基金	6,456	0	29	6,485
合 計	29,669	△ 4,556	212	25,325

財政指標の推移(一般会計)

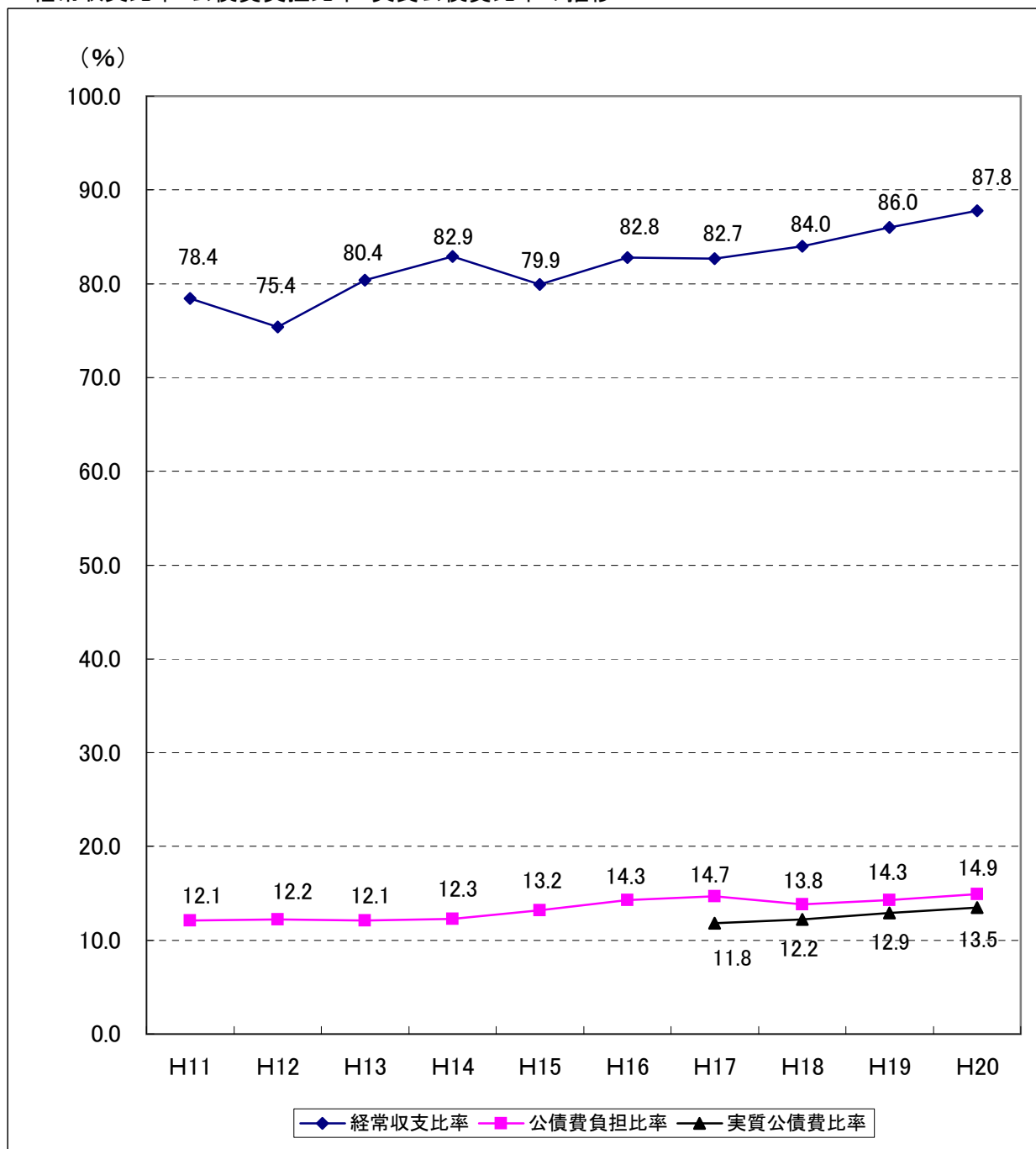
1 予算規模・市税収入・基金残高・市債借入額の推移

(単位 百万円)



- 注) 1. 予算規模及び市税収入は一般会計の当初予算額
 2. 基金残高、市債残高及び市債借入額は決算額(平成19年度は決算見込額、平成20年度は当初予算額)
 3. 基金残高は、財政調整基金、減債基金及び公共施設等整備基金の合計額
 4. 平成18年度の数値は、旧1市2町の合計額

2 経常収支比率・公債費負担比率・実質公債費比率の推移



- 注) 1. 経常収支比率：人件費や公債費など経常的に支出される経費(経常経費)の一般財源が、市税などの経常的に収入される一般財源(経常一般財源)に占める割合
【本市の目標:80%台】
2. 公債費負担比率：公債費に充当された一般財源が一般財源総額に占める割合
【本市の目標:15%以内】
3. 実質公債費比率：実質的な公債費に費やした一般財源の額が標準財政規模に占める割合の3か年の平均値(実質的な公債費には、市債の元利償還金のほかに公営企業の元利償還金の財源とされた一般会計からの繰出金など、実質的に市が負担しているといえる債務が含まれる)
4. 平成19・20年度は推計値